



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月13日

上場会社名 日本ピストンリング株式会社  
 コード番号 6461 URL <https://www.npr.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山本 彰  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 津原 直浩  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年12月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 048-856-5011

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	27,264	4.5	352	83.0	339	83.7	41	96.5
2019年3月期第2四半期	28,537	3.7	2,070	37.1	2,084	23.9	1,194	3.3

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 389百万円 ( %) 2019年3月期第2四半期 182百万円 ( 71.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	5.04	5.00
2019年3月期第2四半期	145.19	144.32

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	64,374	31,756	47.2	3,697.86
2019年3月期	65,793	32,495	47.4	3,789.58

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 30,411百万円 2019年3月期 31,166百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	0.00	30.00	0.00	45.00	75.00
2020年3月期	0.00	20.00			
2020年3月期(予想)			0.00	55.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	55,500	2.7	1,500	56.2	1,500	55.4	700	62.9	85.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	8,374,157 株	2019年3月期	8,374,157 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	150,071 株	2019年3月期	149,855 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	8,224,223 株	2019年3月期2Q	8,224,425 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、輸出等に弱さが見られたものの、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調を維持しました。また、世界経済においては、米中貿易摩擦等の影響を受け、経済成長率の減速が続く不安定な状況で推移いたしました。

当グループが関連する自動車業界におきましては、中国・インド等の新興国経済の減速により、世界の自動車生産台数は低調な推移となりました。このような状況を受け、当グループの売上高は272億64百万円（前年同四半期比4.5%減）となりました。

損益面におきましては、原価低減を推し進めてまいりましたが、減産や受注構成の変化等により、営業利益は3億52百万円（前年同四半期比83.0%減）、経常利益は3億39百万円（前年同四半期比83.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は41百万円（前年同期比96.5%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次の通りであります。

## ① 自動車関連製品事業

自動車関連製品事業は、中国・インド等の新興国経済の減速等を受けた需要の減少により、売上高は234億18百万円（前年同四半期比4.0%減）となり、セグメント利益は7億97百万円（前年同四半期比64.9%減）となりました。

## ② 舶用・その他の製品事業

舶用・その他の製品事業は、産業機械向け製品等の需要減少により、売上高は10億92百万円（前年同四半期比16.5%減）となり、セグメント損失は1億66百万円（前年同四半期はセグメント損失1億18百万円）となりました。

## ③ その他

商品等の販売事業を含むその他における売上高は、27億53百万円（前年同四半期比2.5%減）となり、セグメント利益は37百万円（前年同四半期比78.6%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、14億19百万円減少し、643億74百万円となりました。これは主に、「受取手形及び売掛金」の減少16億3百万円、「現金及び預金」の減少7億14百万円、「投資有価証券」の減少2億16百万円に対し、「たな卸資産」の増加6億8百万円があったこと等によるものであります。

## (負債)

負債におきましては、前連結会計年度末に比べ、6億79百万円減少し、326億18百万円となりました。これは主に、「電子記録債務」の減少3億98百万円、「有利子負債」の減少3億96百万円、「未払法人税等」の減少3億69百万円に対し、流動負債「その他」の増加3億21百万円があったこと等によるものであります。

## (純資産)

純資産におきましては、前連結会計年度末に比べ、7億39百万円減少し、317億56百万円となりました。これは主に、「為替換算調整勘定」の減少4億26百万円及び「利益剰余金」の減少3億28百万円があったこと等によるものであります。

## (キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて7億14百万円減少し、36億71百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは22億60百万円の収入（前年同四半期は34億97百万円の収

入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が4億76百万円となり、減価償却費が20億1百万円あったものの、売上債権が13億94百万円減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは21億65百万円の支出(前年同四半期は18億5百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出20億43百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは7億48百万円の支出(前年同四半期は13億72百万円の支出)となりました。これは主に、短期借入金が増加したこと、長期借入金を17億24百万円返済したこと、また配当金を3億70百万円支払ったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年8月9日に公表いたしました予想値から変更ありません。なお、第3四半期以降の為替レートは、1USドル105円、1ユーロ120円を想定しております。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,386	3,671
受取手形及び売掛金	12,821	11,218
たな卸資産	9,983	10,591
その他	1,354	1,449
貸倒引当金	△56	△52
流動資産合計	28,489	26,879
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,759	8,495
機械装置及び運搬具（純額）	13,991	14,507
土地	5,179	5,164
建設仮勘定	1,030	879
その他（純額）	879	943
有形固定資産合計	29,840	29,990
無形固定資産		
無形固定資産	815	873
投資その他の資産		
投資有価証券	5,039	4,822
退職給付に係る資産	687	762
繰延税金資産	665	711
その他	260	339
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	6,648	6,631
固定資産合計	37,304	37,495
資産合計	65,793	64,374

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,044	3,959
電子記録債務	4,619	4,220
短期借入金	4,611	5,803
1年内返済予定の長期借入金	3,585	3,401
リース債務	81	88
未払法人税等	595	226
設備関係支払手形	205	224
営業外電子記録債務	1,568	1,611
その他	3,690	4,012
流動負債合計	23,001	23,548
固定負債		
長期借入金	7,142	5,693
リース債務	253	290
繰延税金負債	74	184
退職給付に係る負債	2,703	2,781
その他	122	119
固定負債合計	10,296	9,069
負債合計	33,298	32,618
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,839	9,839
資本剰余金	6,080	6,080
利益剰余金	14,599	14,270
自己株式	△330	△330
株主資本合計	30,189	29,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,452	2,379
為替換算調整勘定	△66	△493
退職給付に係る調整累計額	△1,409	△1,334
その他の包括利益累計額合計	977	551
新株予約権	94	116
非支配株主持分	1,233	1,228
純資産合計	32,495	31,756
負債純資産合計	65,793	64,374

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	28,537	27,264
売上原価	21,693	21,938
売上総利益	6,844	5,325
販売費及び一般管理費	4,774	4,973
営業利益	2,070	352
営業外収益		
受取利息	7	21
受取配当金	87	95
その他	110	137
営業外収益合計	204	254
営業外費用		
支払利息	95	101
為替差損	27	79
その他	68	85
営業外費用合計	190	267
経常利益	2,084	339
特別利益		
投資有価証券売却益	—	137
特別利益合計	—	137
特別損失		
減損損失	108	—
特別損失合計	108	—
税金等調整前四半期純利益	1,976	476
法人税、住民税及び事業税	609	329
法人税等調整額	105	71
法人税等合計	714	401
四半期純利益	1,261	75
非支配株主に帰属する四半期純利益	67	34
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,194	41

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,261	75
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△262	△73
為替換算調整勘定	△743	△466
退職給付に係る調整額	△72	74
その他の包括利益合計	△1,078	△465
四半期包括利益	182	△389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	138	△384
非支配株主に係る四半期包括利益	44	△4

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,976	476
減価償却費	1,900	2,001
減損損失	108	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	△2
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△2	109
受取利息及び受取配当金	△94	△116
支払利息	95	101
為替差損益(△は益)	27	79
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△137
売上債権の増減額(△は増加)	△953	1,394
たな卸資産の増減額(△は増加)	△534	△777
仕入債務の増減額(△は減少)	1,572	△325
その他	56	△64
小計	4,153	2,740
利息及び配当金の受取額	94	116
利息の支払額	△94	△88
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△655	△508
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,497	2,260
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,634	△2,043
無形固定資産の取得による支出	△163	△131
その他	△6	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,805	△2,165
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	813	1,300
長期借入れによる収入	—	100
長期借入金の返済による支出	△1,553	△1,724
配当金の支払額	△575	△370
その他	△57	△54
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,372	△748
現金及び現金同等物に係る換算差額	△147	△60
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	171	△714
現金及び現金同等物の期首残高	4,911	4,386
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,083	3,671

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(米国財務会計基準審議会会計基準編纂書(ASC)第606号「顧客との契約から生じる収益」の適用)

米国会計基準を適用している在外子会社において、ASC第606号「顧客との契約から生じる収益」を、第1四半期連結会計期間より適用しております。

これにより、約束した財又はサービスが顧客に移転された時点で、当該財又はサービスと交換に利益を得ると見込む対価を反映した金額で、収益を認識しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書 計上額 (注3)
	自動車関連製 品事業	船用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	24,404	1,309	25,713	2,824	28,537	—	28,537
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	24,404	1,309	25,713	2,824	28,537	—	28,537
セグメント利益又は 損失(△)	2,270	△118	2,152	173	2,325	△254	2,070

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△254百万円は、各報告セグメントに配賦していない研究開発費等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当第2四半期連結累計期間の「自動車関連製品事業」において、経営環境の変化に伴う収益性の低下等により、減損損失を108百万円計上しております。

当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損 益計算書 計上額 (注3)
	自動車関連製 品事業	船用・その他 の製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,418	1,092	24,511	2,753	27,264	—	27,264
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	23,418	1,092	24,511	2,753	27,264	—	27,264
セグメント利益又は 損失(△)	797	△166	631	37	668	△316	352

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、商品等の販売事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△316百万円は、各報告セグメントに配賦していない研究開発費等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。